

## 議 会 改 革 検 討 委 員 会

平成30年12月19日（水）

### ○ 出 席 委 員

委 員 長	田 中 政 義
副 委 員 長	皆 川 りうこ
委 員	高 瀬 かおる
	秋 本 あすか
	岡 部 宏 章
	丸 山 哲 平
	だ て 淳一郎
	本 橋 たくみ
	高 橋 りょう子
	木 島 たかし

### ○ 欠 席 委 員

委 員	幸 野 おさむ
-----	---------

### ○ 審 査 事 項

- 1 議会改革検討委員会の報告書について

午前9時30分開会

○田中委員長 おはようございます。ただいまより議会改革検討委員会を開会いたします。

本日、幸野委員より体調不良のため、終日欠席する旨の届け出がございましたので御報告いたします。



○田中委員長 1番 **議会改革検討委員会の報告書について**を議題といたします。

本日は、前回、皆様からいただいた御意見を報告書としてまとめさせていただき、資料として提出をさせていただいております。事務局より説明をお願いいたします。

○佐藤議会議務局次長 おはようございます。よろしくをお願いいたします。

では、資料No.1をお願いいたします。事前にお配りさせていただいた素案に対しまして、何点か御意見を頂戴いたしました。資料No.1の左側がお配りした素案、右側が御意見を踏まえた修正案でございます。

2ページをお願いいたします。中段よりやや上ですけども、2の調査及び検討の結果という見出しの次の1行目のところです。「第一に」を「まずは」と直しております。「第一に」としながらも、第二、三がなかったことによるものです。ただ、御議論の中では、まずは現状や課題を把握し検証することが必要だという御意見がございまして、そこを表現したかったことから、「まずは」というふうにいたしました。

3行目のところは「市民の意向」という表現を先に持ってまいりました。

下から5行目のところは、「行った結果として」、「はじめて検討を始める」を「行う中で」、「速やかに検討を進める」といたしました。検討の結果ではなく、検討を行う中で必要性が認められたときには速やかに検討を進めるという表現のほうが好ましいのではないかとということです。そのほかの余分な文言やかぎ括弧などを整理をしたものでございます。

1ページ、2ページのところにあります黒丸のところは、報告書が決定された後、実際の日付と回数を入れさせていただきます。

この報告書に添付する資料は、今までに委員会に提出した資料一式となります。皆様にも委員会の開催ごとにお配りしているものですので、今回は改めて印刷をしませんでしたが、委員長席のところに1部だけ用意しておりますので、ごらんいただければと思います。

説明は以上です。

○田中委員長 今、資料のほうを回覧していただいておりますけれども、本日の資料No.1については、説明があったとおりでございます。修正案につきまして、皆様からもし御意見がありましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

○丸山委員 おはようございます。

まず初めに本件の取りまとめについて、正副委員長、事務局におかれましては、本当にありがとうございます。内容を拝読させていただきまして、修正案のところも拝見をして、今までの経緯をしっかりとまとめた上で今後の方向性についても正確に記載をされていると思います。修正の提案があった右側のほうをもって結論とされることで私は問題がないと思いますので、皆さんの御意見のところでもまとめていただければと思います。

○木島委員 すごくわかりやすくというか、ここまでまとめていただいて、正副委員長におかれましては、この間の努力に本当に感謝を申し上げたいと思います。その上で、いずれにしても今委員会においては、改選後の議会に申し送りという形をとるといいますので、この検討委員会がある意味踏み込み過ぎつて言うんですかね、後の議会の新たな体制の主体性のもとで議論がされていくという認識のもとでの検討

結果ということでもいいのかなという認識に立っています。例えば、自治基本条例の第16条から19条の検討を行う中で、議会基本条例の速やかに具体的な検討を進めるというのも、ある意味ではちょっと踏み込んだ表現であるかなという印象もあります。最初はなくてもいいかなという印象はあったんですね。いずれにしてもおのずと必要性が認められた場合には、これまでの経緯等も含めれば、具体的な検討には入っていくだろうという認識もあるので、ここを入れることがどうかなというのはいさしあったんですけども、ただ、委員の皆さんの中での総意ということであれば、私は特にこだわるものではないんです。

あと1点は、表現としてよく使われる言葉ではあると思うんですけども、3ページの3の改選後に向けての提言の1行目のところで、市民ニーズの多様化、そのあとの高度化という表現なんですけども、これはなくてもいいかなという印象もありました。そのあたりの取り扱いについて、具体的な意見です。あとはおおむね基本的には取りまとめの内容でよろしいのではないかなと思います。

○だて委員　まず取りまとめをありがとうございました。おおよそ具体的には私もこれで結構だと思っておりますが、今、木島委員が御指摘された部分については、私もそうだなと感じたところでございます。特に「高度化」という文言については、市民の要望に高い低いもないというような観点で言えば、殊さら、あえて使う必要性はないかなと私も感じましたので、例えば複雑化だとか、ちょっとわからないですけど、ほかの言葉に置きかえられるようであれば、置きかえたほうがよろしいかなと思います。

もう1個、その前の「速やかに」という部分についてもおっしゃるとおりかなというところは感じておりますが、私もそこは具体的に考えてなかったもので、皆さんの御意見に沿った形で結構かなと思っております。あとは特にございませんので、こちらで結構かなというふうには思っています。

○高瀬委員　本当にこれまで短期間の間に話し合いをした内容をここまでわかりやすくまとめていただいたことに、正副委員長、それから事務局におかれましては、本当にありがとうございました。私も基本はこれで構わないと思っております。先ほど木島委員からあった「速やかに」の部分なんですけれども、最初のほうが「はじめて具体的に検討を始めるべき」という「はじめて」という文言が入っていたので、今までの積み重ね等々を考えると、「はじめて」という文言に違和感があったのは事実なんです。ただ、今言われたように、「速やかに」というところはなくてもいいのではないかなというふうには考えます。そういう意見でございます。

○田中委員長　「上述の検討を行う中で、議会基本条例の制定の必要性が認められた場合には、具体的な検討を進めるべきである」という文言に修正するとともに、「市民ニーズの多様化・高度化」のところから「高度化」を取りまして、「市民ニーズの多様化等」という文言に修正をしたいと思いますが、御意見ありますか。よろしいですか。

（「異議なし」と発言する者あり）

○田中委員長　御異議ありませんので、そのようにさせていただきますと思います。

○高橋委員　私、新参者なので、これまでの経緯がわからない中で発言するんですけども、2の「他市の状況や市民意向等」というのを「市民の意向や他市の状況等」に変えられた正副委員長のお考えをお聞きしたいんですけども、いかがでしょうか。

○田中委員長　これについては、委員の皆様から出された御意見ですが、市民の意向という文言に重きを置いて、先にそれを持ってきたというところでそれ以上のものは特にないです。

○高橋委員　わかりました。左と右とを比べながら読ませていただいたときに、この議会改革検討委員会自体がいかに市民に議会を認識していただくかというところで進んだ内容だと思いました。やっぱり市民

の意向というのが先ではないかなということで、何かほかに私の考え以上のものがあるのこういうものだったのかなということでお聞きしたかったんですけども、私もやはり市民の意向っていうのが先にすべきだなということは認識させていただきました。了解いたしました。

○田中委員長　修正箇所について、事務局から確認をお願いします。

○佐藤議会事務局次長　それでは、ただいま出ました御意見を改めて申し上げます。2ページの下から4行目、「速やかに」というところを削って、「具体的な検討を進めるべきである」というところと、3ページの3のところで、見出しの次の1行目のところ。「市民ニーズの多様化・高度化により」というところを、「市民ニーズの多様化等により」というふうに修正をするということでございます。

○田中委員長　そのように修正させていただき、それをもって報告書として議長へ提出をさせていただきます。それについては正副委員長に御一任いただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」と発言する者あり)

○田中委員長　それではそのようにさせていただきます。

最後に申し上げます。議長からの諮問機関としてこの議会改革検討委員会が設置されまして、委員長という立場をお預かりいたしました。本当に初めは進め方を迷ってしまって、皆さんに御迷惑をおかけいたしましたけれども、議会改革について、皆さんのお考えや御意見を本当にたくさんいただけて、きょうのこの報告書とあわせてさまざまな資料も作成できたことは本当に一定の成果かなと思っております。皆様の御協力に心から感謝を申し上げたいと思います。

それではこれをもちまして議会改革検討委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

午前9時47分閉会